

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	アイデアホーム錠 (かすがい)		
○保護者評価実施期間	2026年 3月1日		~ 2026 3月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 6名	(回答者数)	6名
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日		~ 2026年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 4名	(回答者数)	4名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月30日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	意思表示・コミュニケーション支援について	・発語が難しくても視線、表情、身体の動きから意志の確認を行っています。 一人一人のサインがありますので、職員間で情報を共有しながら支援を行っています。	視線の動きや顔の表情を細やかに観察することで、ご本人の確かな意思を確認できています。 一つ一つのサインに呼応しながら双方向のコミュニケーションを深めている。
2	感覚・運動アプローチ支援について	・五感を通じて感じた楽しい体験や経験を繰り返し積み重ねることで本人の残存機能を長く維持できる様に心掛けています。	・定期的に季節に合った曲を選び、その音楽に合った楽器を用いてみんなで演奏してみる。(音楽療法等) ・バランスボールを用いた全身運動等 ・指先で触れながら遊んでいく絵本を用いて読み聞かせを行っています。 ・飽きないようにいろんな工夫をしてアプローチできるよう取り組んでいます。
3			

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域のこどもたちとの交流の機会が持てない	地域で開催されている情報の収集を行って、参加できそうなものを積極的に、見つけて行きたいと思えます。	長期休み時を利用して、地域のイベントや公園を利用して地域交流を行えるよう工夫していきたい。
2	保護者様への各種マニュアルの周知や防災訓練日の周知が十分に、できていない	職員間では研修等により周知していただいているが、保護者への説明が十分にはできていない。	保護者面談の時に十分に説明を行う。 定期的な訓練等の告知は事前に行う。 感染症の情報などはお便りやLINEなどで周知を行う。
3			